

平成27年10月15日

第60号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1F
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

市内統一美化活動への参加

川崎市シルバー人材センターでは、公益法人の役割である「広く市民のため」の活動の一環として、また、シルバー人材センター事業をより多くの市民にご理解いただき、ご活用いただけるよう各区域で実施される市内統一美化活動に清掃ボランティアとして参加しています。

今年度も、9月に市内全域で実施された市内統一美化活動に各事務所単位で参

加しました。南部事務所は川崎駅周辺、中部事務所は武蔵溝ノ口駅周辺で、会員と職員と一緒に美化活動を実施し、事業啓発と地域貢献に努めたところです。

なお、北部事務所は新百合ヶ丘駅での実施を予定していましたが、当日の激しい雨により、今回は中止になりました。

詳細につきましては、「事務所日より」をご覧ください。



JR川崎駅前 (南部事務所)



JR武蔵溝ノ口駅前 (中部事務所)

シルバー人材センター 事業啓発促進月間

全国シルバー人材センター事業協会は10月を「シルバー人材センター事業啓発促進月間」と定めており、全国のシルバー人材センターでは「普及啓発促進キャンペーン」を実施しています。当センターにおいても、センターを広く市民の方にご理解いただきご活用いただけるよう職員と会員による事業啓発として次の活動を実施します。会員各位におかれましては、事業啓発にご理解ご協力をお願いいたします。

○区民祭への参加

- ・ 幸区民祭 (南部事務所)
- ・ 宮前区民祭 (中部事務所)
- ・ あさお区民まつり (北部事務所)

○PR活動の強化

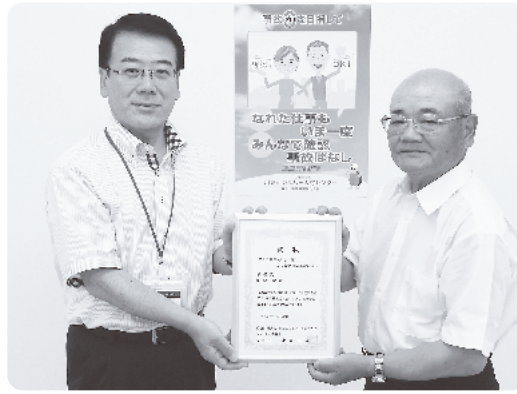
- ・ 各地域班によるリーフレット配布活動
- ・ 各職群班によるリーフレット配布活動
- ・ 会員による口コミ活動
- ・ 新百合ヶ丘駅頭PR活動
- ・ 地域情報誌への掲載



安全就業だより

◎「安全標語」最優秀表彰式

前号で紹介しました「安全標語」最優秀に選ばれました、篠崎稔会員（中部事務所）をお迎え



受賞された 篠崎 稔 会員(右)

して表彰状の授与並びに記念品の贈呈を行いました。また、安全就業の呼びかけとして、「安全標語ポスター」の掲示をするなどの活動を行いました。



安全就業ポスター

◎健康管理と

安全就業の徹底を！

平成27年度上半期（4月から9月）までの事故発生件数は11件で総数は昨年と同じでした。しかし、内訳で見ますと会員傷害が8件、賠償責任が3件で、会員の傷害事故が昨年の4件から8件と倍増しています。自分への過信や不注意、身体能力低下の自覚不足などによる事故が多く見受けられます。

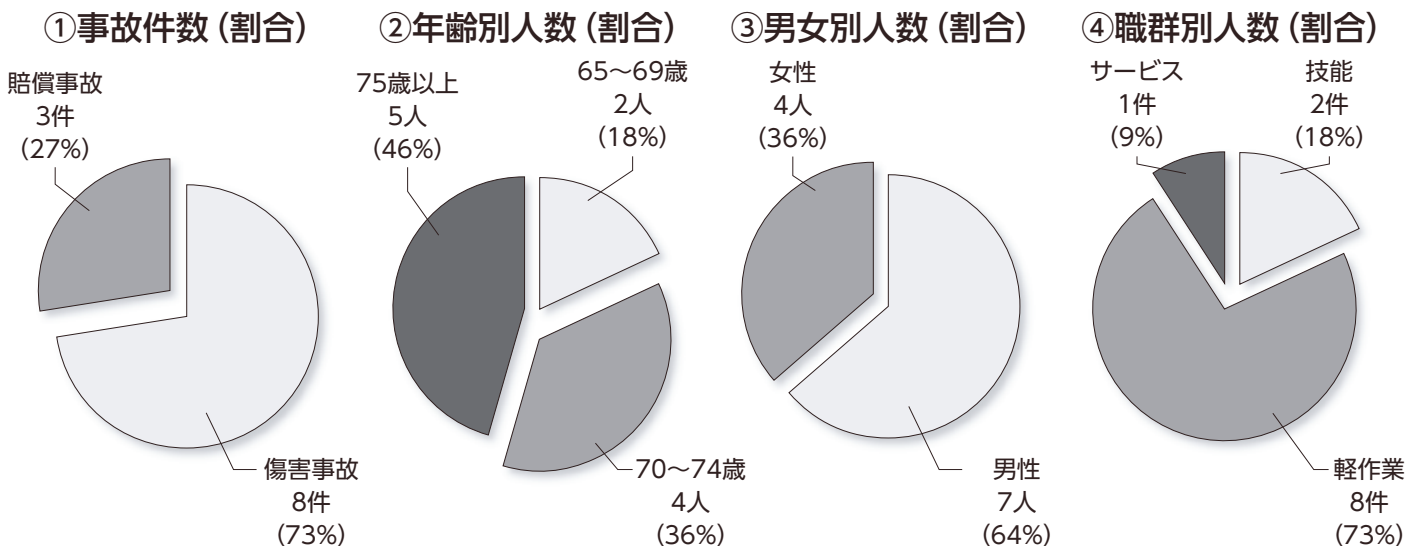
事故を起こした会員には、事務所職員による事故状況の聞き取り、「事故状況報告書」の提出の徹底を図る中、自らの事故の原因を理解しその芽を摘み、また、会員の不注意による事故をなくすよう、会員の責任と自覚を強く促していきたいと考えております。特に、事故を複数回発生させている会員については、事務所から就業における安全対策の一層の指導も行っていきます。

なお、平成27年度上半期事故発生状況の詳細は、次頁のとおりです。



たしかめちゃん

平成27年度 上半期事故状況分析



◇平成27年上半期（4月～9月分）事故発生状況

No.	種類	区分	発生日	仕事の内容	性別	年齢	事務所	事故の状況
1	傷害	途上	4月2日	清掃作業	女	70	南部	帰宅時、段差で右足かかとを強く打ちつけ骨折した。
2	傷害	就業中	5月27日	家事援助サービス	女	73	南部	作業終了後、靴ペラを取ろうとして体のバランスを崩し床に尻餅をつき、その衝撃で胸椎を圧迫骨折した。
3	傷害	途上	7月4日	清掃作業	女	65	南部	就業先に向う路面が濡れていて、自転車が滑り転倒。肋骨の骨折と首、肩、左ひじ等を打撲した。
4	傷害	就業中	7月10日	除草作業	男	77	北部	法面を除草作業中、足を滑らせ転倒。第12胸椎を圧迫骨折した。
5	傷害	就業中	7月17日	店舗のかご・カート整理	男	81	中部	店舗内にてカートを移動中、足を滑らせ転倒し、右足首を骨折した。
6	傷害	途上	8月1日	清掃作業	男	79	北部	帰宅時、小さな段差につまずき、前方に転倒。右手親指と唇を負傷した。
7	傷害	就業中	8月2日	植木剪定作業	男	71	中部	植木剪定作業を終え帰宅後、手足のしびれが発生。熱中症による急性腎不全として、入院した。
8	傷害	途上	8月3日	調理	女	79	北部	就業先に自転車で向う途中、他の自転車と衝突しそうになり、回避行動をとったところ、転倒。右足親指の第一関節にひび、右足すね、膝、腕を打撲した。
9	賠償	就業中	5月17日	店舗のかご・カート整理	男	71	南部	店舗内で会員が運搬するかごと男児が接触し、男児は転倒し、頭を打った。
10	賠償	就業中	9月14日	草刈作業	男	75	北部	刈払機による草刈り中に、飛び石により停車中の車のガラスを破損した。
11	賠償	就業中	9月21日	植木剪定作業	男	67	北部	脚立の移動中に、脚立をカーポートの天井にあててしまい、3cm程度の穴があきヒビが入った。

※南部 4件 中部 2件 北部 5件

会員の声

モデル・デビュー

西野 昭伸（南部事務所会員）

医学書の本に掲載する写真と動画撮影のモデルのお仕事の依頼を受けました。

老年で、右足右手に麻痺のある患者役です。早速、写真映りが良いようにとブティックで一流ブランドのパジャマを奮発して購入し撮影に臨みました。右手が麻痺で動かない患者のパジャマを着替えさせる撮影では、患者役の私の頭と顔を看護士さんが胸に強く押し当て、右手を袖から取り出すという場面で、私は緊張しすぎてNG。ズボンを履き替えるシーンでも麻痺した右足が動いてしまいNG。両方撮り直しとなりました。

手と足を洗いマッサージを受ける撮影で、「医学書には、どの写真と動画が載るのですか」とお聞きしましたところ、なんと！私の手と足が主役で掲載され、顔とパジャマは脇役とのこと。（笑）本当に楽しいモデル・デビューでした。

今では、この撮影のシーンを台本にして腹話術の相棒のクーちゃんと一緒に楽しく腹話術を演じております。



事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

◎安全・適正就業巡回指導

9月3日(木)、南部身体障害者福祉会館にて、植木剪定作業の現場巡回指導を行いました。リーダーである会員の指導の下、それぞれ役割を決め、声を掛け合い連携して作業をされていました。作業場所が施設利用者の車両出入口に当たったため、お客様の要望にお応えしながら、作業手順や使用する道具の置き場所に気を配るなど、安全確保に努めていることが確認できました。今後も引き続き、お客様並びに会員自身の安全に十分注意し作業されるよう依頼いたしました。



▲脚立は安定していますか



ここはこのように
列るのです

◎統一美化活動

平成27年9月27日(日)

参加者 36名

今にも雨が降りそうな曇り空の下、今年もJR川崎駅東口を出発点として砂子通りを経て大師道までを歩きながら清掃し、地域の美化活動に貢献しました。メインの通りはゴミも少なく、綺麗に清掃されているのですが、一歩路地に入ると、たばこの吸い殻等のゴミが散在していました。他の団体の参加者と共に会員の熱心な活動を通じて、センターのPRも行われ、川崎の玄関口として綺麗な街となりました。



▲南部会員による清掃活動
(市役所通り)

「あっ、ここにもゴミが
落ちている」



★中部事務所

☎822-5031

◎事務所安全・適正就業対策会議

平成27年7月29日(水)

第1回目となる対策会議では、平成26年度の事業報告及び事故発生状況を報告し、熱中症等各種事故に関する分析や予防対策についての意見交換を行いました。



対策会議の様子

◎統一美化活動

平成27年9月27日(日)

参加者 27名

今年も地域活動への貢献及び当センターのPRのため、市内統一美化活動に参加しました。

植込みには缶や傘など
▼多くのゴミが捨てられていた



中部会員による清掃活動▲
(JR武蔵溝ノ口駅)

宮前生活環境事業所と協力団体で構成され、JR武蔵溝ノ口駅のペDESTリアンデッキ上の美化清掃を行い、多くのゴミを回収しました。当センターからも多くの会員が参加いただき、天候不順で中止が危ぶまれましたが、当日は雨も降らず、無事に実施することができました。ご参加いただいた会員の皆様、お疲れ様でした。



事務所地域連絡会議

◎事務所地域連絡会議

平成27年9月11日(金)

第1回事務所地域連絡会議を開催しました。今回はセンターの近況報告とセンター事業普及啓発促進月間について協議しました。

今年度もセンターのPR活動と受注拡大のため、地域班によるチラシのポステイング活動を中心に、新百合ヶ丘駅周辺ボランティア清掃、あさお区民まつり、加えて新百合ヶ丘駅頭PR活動などに参加していくことを決定しました。

★北部事務所

☎980-0131

◎家事援助・子育て支援サービスの
会員募集等について

近年増加傾向にある家事援助・子育て支援サービスの依頼にお応えするため、この事業に携わる会員を募集しています。家事援助・子育て支援の専門のコーディネーターが会員の皆様の就業相談に対応いたします。ご関心のある方は、次の日程で家事援助・子育て支援就業相談会を実施いたしますので、是非、ご来所下さい。

家事援助・子育て支援
就業相談日程表

実施月	開催日
11月	19日(木)
12月	17日(木)
1月	21日(木)
2月	18日(木)
3月	17日(木)

(相談時間：9時～16時)

●就業会員募集 (高津・宮前区内)

【業務内容】

情報誌の戸別ポステイング業務

毎月1～2回(第2、第4週の水・金曜)

※配布は木・金曜の実質2日間

【配布枚数】

配布地域により異なりますが、1回あたり500～1,000部程度になります。

就業希望の会員は中部事務所までご連絡下さい。

電話044-822-5031

会員編集委員による取材

多摩川梨の収穫と販売のお手伝い

今回は、田園都市線二子新地駅から徒歩7〜8分のところであり、多摩川梨を栽培している「高田梨園」で働く中部事務所の会員を訪ねました。

多摩川梨

川崎で梨の栽培が始まったのは大変古く、江戸時代初期に川崎大師河原で栽培された記録がありますが、果樹として栽培が盛んになったのは寛政年間(1789年〜1801年)と言われています。大正時代の終わりに川崎は関東地方の梨の一産地でしたが、昭和の初めにかけて工業都市として飛躍的な発展をとげる中、川崎南部の梨園が減っていく一方で、高津、稲田、生田さらには稲城から国立、昭島まで北上し盛んになっていきました。

高田梨園の園主高田さんにお話しをお聞きしました。



代表の 高田 博 様

「梨園は明治時代から始めて、代々受け継いできました。近隣の宅地開発などにより、日照時間、風向きなどが変わり、一ヶ所の畑は梨栽培をやめデコポンの栽培にしようと準備中です。もう一ヶ所の畑で現在は12種類の

梨を栽培しています。

シルバー人材センターを使うきっかけは、農業支援センターからの人材が思うように集まらない時に、シルバー人材センターを知り、会員に来ていただくようになりました。

難しいのは収穫。その日の良質な梨をもぎ、傷つかないように扱っています。梨の収穫の手伝いは早朝(6時〜)からの仕事で肉体的にもきつい仕事なので就業してくれる人は少ないため、大久保会員には助かっています。

販売の仕事は、原則9時〜17時までですが、その日の収穫量や予約販売数などにより変わります。福田会員は動きもよく、安心して仕事を任せられています。

会員さんにお話しをお聞きしました。

福田会員 「ここに来て3年目になります。言われたことはきちんとやるようにしています。仕事は発送のための準備、箱詰めの手伝い、店頭販売などです。楽しくやっています。」

大久保会員 「梨の収穫の手伝いですが、高田さんともいだけ梨を傷つけないように注意して籠に入れています。」



福田会員(左)



大久保会員(右)

取材をして



たわわに実った梨

多摩川梨という品種の梨があると思い、調べてみたらありませんでした。

「昭和2年多摩川沿いの生産組合が一同にまとまり、生産者が技術の研究・交流、販売・出荷、資材の統一、宣伝などを行うこととありました。以来『多摩川梨』の名称に統一された。」と

高津地域でも住宅開発が進んでいることと、温暖化による気候の変化で梨の栽培も神経を使う、高齢化が進み後継者が不足してゆくので梨園が減ってきています。高田梨園さんでも、一ヶ所の畑では梨の栽培をやめてしまいました。

高津地域から梨園が減ってゆくのはさびしいことです。シルバー人材センター会員の活躍の場がここにあるかも知れないと感じました。

会報編集委員 秋山 勝行

配分金支払日

10月分から12月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

10月分	11月25日(水)
11月分	12月25日(金)
12月分	1月25日(月)

※配分金は月末締め翌月25日支払(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。